

夜間オンデマンド乗合タクシー「ナイトコミタク2」実証運行開始

コロナ禍等の影響による夜間タクシーの減少により、飲食店などの地域経済や夜間の市民の足の確保に影響が出ているとの声をふまえ、夜間の交通手段の確保の一手として、令和5年度（12月15日～1月20日）に「ナイトコミタク」運行の社会実験を行いました。今回、その実証実験における課題をふまえ、AIも活用したオンデマンド型にするなど運行内容を抜本的に見直した「ナイトコミタク2」の実証運行を実施します。

1. 事業概要

- ・事業名 夜間オンデマンド乗合タクシー実証事業 「愛称：ナイトコミタク2」
- ・法的根拠 道路運送法第78条第2号「自家用有償旅客運送」（通称：自治体ライドシェア）
- ・実施方法 市所有のコミュニティワゴンを活用して、市内タクシー事業者に運行を委託
- ・実施主体 見附市地域公共交通活性化協議会
- ・財源など 国の補助金（共創・MaaS 実証プロジェクト）を活用

2. 運行内容

- ・運行期間 10月4日～令和7年2月15日の週末（金・土曜日）
- ・運行エリア 【乗車地】今町地区・見附地区・見附駅の決められた地点（全22か所）
⇒【降車地】市内全域（自宅や見附駅）
 - ※ 予約に応じて、複数の利用者の乗合で運行
 - ※ 運行ルートはAIも活用し最適なルートを設定
 - ※ 効率的な運行により1便当りの利用可能数を増やすため、乗車地点は市街地の決められた地点（協力飲食店付近・見附駅など）に設定
- ・運行便数・時間 1日3便（21:30、22:30、23:30 … 最初の乗車地到着時間）
 - ※ 乗合で運行するため、利用者によって乗降時間が異なる
- ・定員（1便あたり） 8人/台×2台
- ・運賃（1人あたり） 乗車地点と降車エリアにより1,000円・1,500円・2,000円
- ・利用方法
 - ①インターネット又は電話で予約（当日の18時（電話は20時）～ 1時間前まで）
 - ②予約した乗車地でタクシーが来るのを待つ
 - ※各便の時間より到着時間が一定時間経過後になる場合はコールセンターより利用者へ電話連絡
 - ③予約した降車地まで乗合で運行、降車時運賃支払い